

各 位

バリオセキュア・ネットワークス株式会社

## 当社の 1 s t ホールディングス株式会社へのグループ参画について

～ 両社のサービスを融合し「クラウドアプリケーションプラットフォーム」の提供を目指します ～

バリオセキュア・ネットワークス株式会社（以下「当社」といいます）は、本日、クラウド環境における新たなサービス提供形態の創出を目指し、1 s t ホールディングス株式会社（以下「1 s t ホールディングス社」といいます）のグループ企業として参画することに合意しました。

本合意により、1 s t ホールディングス社は、本日付の1 s t ホールディングス社「バリオセキュア・ネットワークス株式会社の株式の取得（子会社化）のお知らせ」にて公表のとおり、本年3月下旬に当社の株式を100%取得することになります。

今後、当社を含めた1 s t ホールディングス社のグループ企業は、グループ全社のリソースを活用し、独自のクラウド技術連携をはかり、クラウド環境における新たなサービス提供形態の創出を目指してまいります。

現在、企業のインフラであるIT資産、通信環境、セキュリティ等のインターネットを取り巻く環境は、IT資産の保有形態とサービス利用に関するユーザーの意識の変化、ITインフラの充実やスマートフォン、タブレット型端末の登場等による企業の情報活用の多様化、IPv6環境への対応等の様々な変化に伴い、クラウド環境における新たなサービス提供が必要となっています。

1 s t ホールディングス社は、「情報が価値創造の源泉である」の考えのもと、「情報活用のための革新的なソフトウェア・サービスを提供することで企業および社会に貢献する」ことをグループの事業目的として掲げています。企業の情報システムのアウトプット領域に特化した帳票開発・運用ソフトウェア「Super Visual Formade (SVF)」や、データの集計・分析を行うBI（ビジネスインテリジェンス）ソフトウェア「Dr. Sum EA」は共に市場シェア No.1（※）を誇り、企業の情報活用を支援しております。

当社は、「総合的なインターネットサービスの提供により、お客様に安心・安全かつ便利なインターネット環境を提供する」という考えのもと、19種類に及ぶセキュリティサービスを大手通信事業者、データセンター等のインターネット関連事業者等の販売パートナーとの協業により国内3,100拠点以上に提供しています。

今般、当社は1 s t ホールディングス社と共に、両社の強みを活かし、以下の領域において、グループ全体での顧客サービス向上と企業価値向上につなげていきたいと考えています。

### 新たなサービス提供領域の拡大

本グループ参画により、当社が強みとするゲートウェイセキュリティサービスに加えて、1 s t ホールディングス社と、両社のリソースを活用した独自のクラウド技術連携をはかることにより、今後はクラウド環境における新たなアプリケーション領域のサービスを、当社の「VSR」を通じて提供いたします。また「SVF」「Dr. Sum EA」の顧客基盤を活用し、販売チャネルと市場拡大をはかり更に多くのサービスを提供することが可能となります。

### サービス開発技術力の一段の強化

1 s t ホールディングス社のアプリケーションレイヤーの技術力と、日本企業唯一のICSA FW認定取得のセキュリティ機器を3,100拠点以上に提供する当社のネットワークセキュリティの技術力を融合することで、ネットワークレイヤーからアプリケーションレイヤーまでをカバーし、お客様により包括的に完成度の高いサービスをご提供する技術力をもつこととなります。

### マネージドセキュリティーサービスのより一層の品質向上

1 s t ホールディングス社の分析ツールである、Dr. Sum EA や、Motion Boardなどを当社のセキュリテ

イサービスと融合させ、当社のセキュリティ機器 VSR を「クラウドアプリケーションプラットフォーム」として活用し、セキュリティに加え、その分析アプリケーションなども提供することで、お客様により一層満足度の高い、驚きを与えるサービスのご提供が可能となります。

尚、今後の当社の事業運営につきましては、1 s tホールディングス社の代表取締役社長内野弘幸氏が当社の代表取締役会長を兼務する予定です。その他当社の社名、事業内容、資本金、経営体制等の事業に関する大幅な変更の予定は無く、今後の事業運営、日々の業務活動につきましても変更等はありません。

今後とも当社を含めた1 s tホールディングス社のグループ企業は、クラウドビジネスの推進、およびクラウド環境下における情報活用ソリューションビジネスの創出に向けて更なる事業強化に努めてまいります。

※

帳票運用ツール市場シェア（出荷金額）No.1

出所：株式会社ミック経済研究所 「クラウド（SaaS）対応進むミドルウェアパッケージソフトの市場展望【運用・DB編】2010年度版」（2010年11月発行）

BI ツール市場シェア（出荷数量ベース）No.1

出所：株式会社富士キメラ総研 「2010 パッケージソリューション・マーケティング便覧」

<参考データ>

1stホールディングス社の概要

- (1) 商号 1stホールディングス株式会社(証券コード3644)  
 (2) 代表者 代表取締役社長 内野 弘幸  
 (3) 本店所在地 東京都渋谷区円山町28-5 1st渋谷ビル  
 (4) 設立年月 平成16年3月  
 (5) 主な事業内容 持株会社  
 平成21年11月2日、ウイングアークテクノロジーズ株式会社から商号変更。  
 グループ全体の中長期成長を目指した事業体制の構築と製販一体の連携強化をはかる。  
 (6) 資本金 1億3,312万4905円(平成22年10月6日現在)  
 (7) 最新事業年度における連結業績の動向

当期連結業績予想(平成23年1月14日公表分)および前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期連結業績予想 (平成23年2月期)	8,665	3,170	3,400	1,876
前期連結実績 (平成22年2月期)	7,771	2,402	2,428	1,347

単位：百万円

当社の概要

- (1) 商号 バリオセキュア・ネットワークス株式会社  
 (2) 代表者 代表取締役CEO 近藤 直樹  
 (3) 本店所在地 東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズMORIタワー  
 (4) 設立年月 平成21年6月  
 (5) 主な事業内容 セキュリティサービス事業、ホスティングサービス事業、  
 プロフェッショナルサービス事業  
 (6) 資本金 475百万円  
 (7) 最新事業年度における業績の動向

	平成20年5月期 (単体)	平成21年5月期 (連結)	平成22年5月期 (連結)
売上高	1,444	1,743	1,909
営業利益	497	596	687
経常利益	487	603	684
当期純利益	287	358	352

単位：百万円(特記している部分を除く)

- ※ 平成21年12月29日にエー・シー・ピー・ワン・ホールディングス株式会社(以下、「ACP1」といいます)が旧バリオセキュア・ネットワークス株式会社の全ての株式を取得し、平成22年6月1日にACP1と旧バリオセキュア・ネットワークス株式会社はACP1を存続会社として合併をしております。(7)は、旧バリオセキュア・ネットワークス株式会社の数値を記載しております。また、旧バリオセキュア・ネットワークスの設立年月日は平成13年6月であります。

以上